

## 前田の《ちょっと経営を考えよう》第 381 回

令和 5 年も早くも 4 ヶ月が過ぎようとしています。今年の社会情勢の変化も甚だしいものがあります。変化にうまく対応できないと企業経営も厳しくなりますね。

さてその変化の第 1 がインフレです。原材料高や海外の金融情勢の不安定化、そして海外需要の減速等で製造業は 5 期連続悪化しており、コロナ後の回復に暗雲がたちこめています。

さらにここへ来て産油国の自主減産で世界需要の 1% の減産となり原油価格が引き上げられ、ロシアの減産を含めると、減産は世界需要の 4% にのぼると予測されています。また電気料を含め原料価格がかなり高騰するものと予測されます。米ゴールドマン・サックスは原油価格が年末には 1 バレル 95 ドルまで上昇すると見通しを示しました。皆様はこの危機にいかに対応するか社内で十分話し合っ解決してください。

ところで 9 期連続最高益の(株)ハマキョウレックスの戦略をご紹介します。

「こっちの手順なら効率化できますよ」「今日は仕事量が少ないので早めに帰宅してかまいません」——。ハマキョウの物流センター内ではパート社員も責任者となり、荷物の仕入れや出荷、従業員の状態などを把握した上で事細かく指示を出す。社員やパートに関わらずその日の責任者になる「日替わり班長」制度を導入しているためだ。狙いは、損益を拠点ごとに日時管理する「日々決算」を徹底し、収益力を現場から高めることだ。例えば「赤字の日」は現場で原因を分析して対策を練り、早期の黒字化を目指す。創業者の大須賀正孝会長は「日替わり班長を通じて全員の責任感を醸成し、毎日、階段を 1 段ずつ上るように効率化への意識を高めてもらいたい」と強調する。

(日経新聞 4 月 4 日記事より)

「日々決算」で足腰を鍛える。勉強になりますね。逆境の今日をいかに生き抜くか、まさに 1 つの戦略ですね。皆様も頑張ってください。

## 前田の《今人生を語る》第 286 回

## めざめよ日本人 (208)

「ゆでがえる」になってしまうのはどんな人間か。  
「マンネリ・あきらめ・怠慢・妥協・おごり・油断」の「六悪」に集約できる。  
(サンマーク出版 永守重信氏著 『成しとげる力』)  
気が緩んで再三ミスを犯してはいないか。しっかり反省しましょう。

「先端設備等導入計画」の概要 (税制・金融支援)

中小企業者が、①計画期間内に、②労働生産性を一定程度向上させるため、③先端設備等を導入する計画を策定し、新たに導入する設備が所在市区町村における「導入促進基本計画」等に合致する場合に認定を受けることができます。

- ① 3 年間、4 年間または 5 年間
- ② 計画期間において、基準年度 (直近の事業年度末) 比で労働生産性が年平均 3% 以上向上すること
- ③ 労働生産性の向上に必要な生産、販売活動等の用に直接供される機械装置、測定工具および検査工具、器具備品、建物附属設備、ソフトウェア (市区町村で異なる場合あり)

## 【税制支援の概要】

一定の中小事業者等が適用期間内 (令和 5 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日) に市区町村から認定を受けた「先端設備等導入計画」に基づいて一定の設備 (④) を新規取得した場合、新規取得設備に係る固定資産税の課税標準が 3 年間 1/2 に軽減されます。

また、従業員に対する賃上げ方針の表明を計画内に記載した場合は、令和 6 年 3 月末までに取得した場合は 5 年間、令和 7 年 3 月末までに取得した場合は 4 年間にわたって 1/3 に軽減されます。

- ④ 年平均の投資利益率が 5% 以上となることを見込まれることについて、認定経営革新等支援機関の確認を受けた投資計画に記載された投資の目的を達成するために必要不可欠な設備  
機械装置 160 万円以上、工具 30 万円以上、器具備品 30 万円以上  
建物附属設備 60 万円以上 (家屋と一体で課税されるものは対象外)

## 留意点

- ・新たな設備を導入する市区町村が「導入促進基本計画」を策定しているか、要確認
- ・認定を受けるためには、該当する新規取得設備の取得日より前に「先端設備等導入計画」の策定・認定が必要なため、活用にあたってはスケジュールを確認
- ・各市区町村により取り扱いが異なることが考えられる